

L'Ecole
No 41
 WALLA WALLA VALLEY

エステート ファーガソン デキャンター ワールド ワイン アワード
 初リリースのEstate Ferguson 2011がDecanter World Wine Awards 2014
 でインターナショナル・トロフィーを獲得。

The world's biggest wine competition
Decanter

World Wine Awards 2014
 The Results

INTERNATIONAL TROPHIES

International Trophy winner
Red Bordeaux Varietals over £15
 L'Ecole No41, Ferguson, Walla Walla Valley,
 Washington State, USA 2011 (94/100)

Harmonious and lively (United States) this shows the great brightness of the 2011 vintage, with a lifted, tangy, spicy aromatic and great concentration from further vine elevations, appearing intense at the end. Perfect, earthy and dark, fresh but in perfect style, well poised and more open.
(Source: MWJ 4 May and January 2012)
100 points: Best of Best, Seattle, Pilsner & Bragg, 10/10/12

Tasted against:
 2011 L'Ecole No 41, Ferguson, Walla Walla Valley, Washington State, USA 2011
 2011 L'Ecole No 41, Ferguson, Walla Walla Valley, Washington State, USA 2011
 2011 L'Ecole No 41, Ferguson, Walla Walla Valley, Washington State, USA 2011
 2011 L'Ecole No 41, Ferguson, Walla Walla Valley, Washington State, USA 2011
 2011 L'Ecole No 41, Ferguson, Walla Walla Valley, Washington State, USA 2011

For international stockists, go to: www.decanter.com/2014awards



エステート ファーガソン デキャンター ワールド ワイン アワーズ
初リリースのEstate Ferguson 2011がDecanter World Wine Awards 2014で
インターナショナル・トロフィーを獲得。

ワシントン州ワラワラ発 (2014年6月25日)

6月24日 (火) 夜ロンドンで開催されたDecanter World Wine Awards (DWWA)発表会でWalla Walla Valley
レコール ファーガソン ヴィンヤード エステート ファーガソン
にあるL'Ecole No 41の自社畑Ferguson VineyardのEstate Ferguson 2011が赤ボルドー品種 £ 15以上の
インターナショナル トロフィー
部門で最も優れたワインに与えられるInternational Trophyを受賞した。

インターナショナル トロフィー
International Trophyは今年15,007のワインがエントリーしたが、僅か0.22%の狭き門であっただけでなく、
エステート ファーガソン レコール ワラ ワラ ヴァレー ファーガソン ヴィンヤード
Estate Ferguson 2011はL'Ecole No 41がWalla Walla Valleyに最近拓いた自社畑Ferguson Vineyardの初
リリースであることを考えても大変意義が深い。

オーナーでマネージング・ワインメーカーのMarty Clubbはロンドンの発表会に出席し、当日の夜初めて発表
マーティ クラブ
された同賞を受賞して、「オールド・ワールドのシャトーやニューワールドのワイナリーと一緒にインターナシ
レコール ワラ ワラ ワシントン
ョナル・ステージに立てたことはL'Ecoleだけでなく、Walla WallaそしてWashington州にとっても大変名誉な
ファーガソン ヴィンヤード
ことである。最初からFerguson Vineyardは際立った個性を持った畑であると判ってはいたが、初リリースの
ヴィンテージでこのような称賛を受けるとは思ってもみなかった。」と語った。

DWWAの審査員は224人で構成されており、66人のMaster of Wineと18人のMaster Sommelierを含ん
マスター オブ ワイン マスター ソムリエ
でいた。このコンテストは1976年に「パリの審判」を企画した著名なイギリスの評論家Steven Spurrierが
スティーヴン スパリアー
2004年に創設し、世界中のワインを網羅する最も権威あるワインコンテストであると言われている。

授賞式においてDecanter誌は「同ワインの際立った濃厚な果実味、バランスのとれた味わいと美味なチョー
デキャンター
キー・フィニッシュに審査員は強く印象を受けた」と発表した。このワインはWalla Walla Valleyのユニークな
ワラ ワラ ヴァレー
場所にあるFerguson Vineyardの57% Cabernet Sauvignon、32% Merlot、11% Cabernet Francをブレン
ファーガソン ヴィンヤード カベルネ ソーヴィニオン メルロ カベルネ フラン
ドしてつくられている。Ferguson Vineyardは氷河期に堆積した土壌が風で運ばれた黄土が薄く表面を覆う
ファーガソン ヴィンヤード
崩壊した玄武岩層に葡萄樹が根をしっかりと張った急な斜面にある17エーカーの葡萄畑である。

レコール ワラ ワラ ヴァレー
L'Ecole No 41は1983年Walla Walla Valleyに設立されたワシントン州で最も古い家族経営ワイナリーのひと
ワラ ワラ ヴァレー
つである。ラベルに描かれている歴史的なフレンチタウンの学校をワイナリーとし、ワシントンワインの明白な
特徴とWalla Walla Valleyのユニークなテロワールを反映した表情豊かな独特のワインをつくり国内外で高
い評価を得ている。



INTERNATIONAL TROPHIES

International Trophy winner Red Bordeaux Varietals over £15

L'Ecole No41, Ferguson, Walla Walla Valley,
Washington State, USA 2011 (14.5%)

ハーモニーのとれたダークフルーツの特徴を持ったこのワインは高揚し、ピリツとする赤い褐色で、パンチの効いたアロエの特徴からくるしっかりとした基盤を持ち2011年ヴィンテージの活気に満ちた素晴らしさを表している。きめ細かなオーク、胡椒、土とダークフルーツの魅力的なアロマが砂糖漬けにしたスマイル、パプリカと甘いスパイスのフレーバーに導いていくドライで心地よい風味のフィニッシュの赤ワインである。

International Trophy獲得はこのワシントン州のつくり手にとって正に快挙である。対抗者の品質を考えたとその素晴らしさはさらに際立つ。審査員は同ワインの他にはない濃厚な果実味、バランスのとれた味わいと美味なチャーキー・フィニッシュに強く印象を受けた。

このワインはL'Ecole No41のFerguson Vineyardの初ヴィンテージで845ケースつくられた。葡萄樹はワシントン州ワラ・ワラ・ヴァレーの南、標高450mの尾根にある氷河期のシルトが風に運ばれて堆積した黄土が薄く覆う崩壊した火成岩（玄武岩）土壌に植えられている。暖かい風と長く、冷涼な秋の気候が葡萄のハンガタイムを延長させ、ほとんどエスプレッソのように凝縮したリッチでダークフルーツの特徴をもったワインとなる。

MartyとMegan ClubbはMeganの両親であるBaker & Jean Fergusonから地元の校舎（1915年に41街区に建てられた学校）をワイナリーとしたL'Ecole No41を1989年に引き継いだ。生産量は当時1,000ケースほどであったものが今日ではワインメーカーのMarty Clubbの指導の下44,000ケースにまで増えていった。

Tasted against

Château Brown, Pessac-Léognan, Bordeaux, France 2011 • Château Yon-Figeac, St-Emillion Grand Cru Classé, Bordeaux France 2011
• El Esteco, Serie Fincas Notables Cabernet Sauvignon, Salta, Argentina 2012 • Gregor Kuonen, Grandmaltre Cabernet Franc, Valais, Switzerland 2012 • Janko, Zavet Stari Belgrade, Sumadija-Great Morava, Serbia 2011
• Rosemount Estate, MV Collection Cabernet Sauvignon, McLaren Vale, South Australia 2012

Marty Clubbはコロンビア・ヴァレーの20に及ぶ葡萄栽培家と共に汗を流し、地元の葡萄栽培とワインづくりに携わるコミュニティで誰からも尊敬されている人物である。最初はSemillonとMerlotにフォーカスしていたが、近年品種の品揃えを広げていき、新たに加わった自社畑の57% Cabernet Sauvignon、32% Merlotと11% Cabernet FrancをブレンドしてつくったEstate Ferguson 2011は若い葡萄畑の初リリースにもかかわらず大成功を収めた。



Above: winemaker Marty Clubb has increased production and expanded the varieties planted at L'Ecole No41

For international stockists, go to: www.decanter.com/dwwastockists

